

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日： 2026年04月16日

事業所名：放課後等デイサービス 放課後等デイサービス ずっと

対象人数（保護者）27人 回答者数 27人 回収 100%

| チェック項目 | | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|------------------|---|----|---------------|-----|-------|--|---|
| 環境・ 体制整備 | ① こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 24 | 2 | | 1 | ・活動部屋、クールダウンできる部屋等と工夫してある。広さも申し分ない。 ・利用人数に対して確保すべきスペースと言うのを把握していないので分からない。 | 定められた広さよりも広めのスペースとなっています。身体を動かす活動を行う時には机を端に寄せスペースの確保をしています。 |
| | ② 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 24 | 1 | | 2 | ・専門職の資格ある先生方ばかりなので安心してお任せできる。 | 基本10名で保育士・児童指導員2名の配置が義務付けられています。弊施設では1日4～5名の職員を配置しています。弊社では保育士5名、看護師2名、児童指導員1名で運営しています。 |
| | ③ 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境（※1）になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 23 | 4 | | | ・柱の角やテーブルの角等至る所に安全クッション等の配慮は見られるが玄関はバリアフリーでは無いので雨の日は滑りそうで怖い。 ・活動ごとにスペース確保され、また活動内容により配置を変えたりして十分に確保されていると思う。 ・何がどこにあるか、子どもも見てもわかりやすいように写真と文字で情報を示されており、自発的な要求も出やすい環境だと思う。 | フロアには見て分かるようなスケジュールのボードや写真を使用して、誰が見ても分かるように掲示しています。支援室は遊ぶスペース、活動の部屋、クールダウンをする個室を使い分けています。玄関の件は、職員が誘導するようにしています。 |
| | ④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 26 | 1 | | | ・必要に応じて部屋移動もしている様で上手く活用されている。 | 毎日掃除を行っています。感染症の流行時期にはアルコール消毒・換気を徹底しています。週1回は食器の除菌、掃除で使用する雑巾等も消毒を行っています。 |
| 適切な 支援の 提供 | ⑤ こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 26 | 1 | | | ・子供の個性をとてもしっかり把握してくれて必要に応じた言葉のやり取りや対応をしてくれるのでいつも安心してしている。 ・写真と文字でのスケジュール提示や活動や時間の構造化、自己選択等で自主性を大事にされた上で、環境や集団活動に必要なルールの設定と伝達支援で社会性や協調性を支援されている。本人の理解を前提に支援されているので、やらされている感じがなくて感じる。 | 障がい特性に応じた個別のスケジュールと伝達手段（写真や筆談）を活用しています。支援をする際には選択肢を提案し、本人様が決める事を大事にしています。 |
| | ⑥ 事業所が公表している支援プログラム（※2）は、事業所の提供している支援内容と合っていると思いますか。 | 26 | | | 1 | ・支援プログラムが何か分からない。 | 支援プログラムはホームページとHUGにて公表していますので、お時間ある時に閲覧ください。支援プログラムに沿って、活動立案等行っています。 |

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|----------|--|----|---------------|-----|-------|--|---|
| | ⑦ こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）（※3）が作成されていると思いますか。 | 26 | 1 | | | ・計画書の内容を見て親よりも細かい所を見て支援してくれるなど感じる事もあり、本当に有り難い。 ・モニタリング時、今までの支援と様子を一緒に確認した上で、今後の支援についても保護者の思いや意見を取り入れてもらい個別支援計画内容の追加訂正を行って貰っている。実態に則した内容になっていると思う。 | 今後も思いや意見に沿った計画書を作成出来るよう引き続き努めていきます。 |
| | ⑧ 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 25 | 2 | | | | 支援会議を行い、職員間で出来た事や課題の確認を行い、その時に必要な支援内容を設定しています。具体的に回数や時間を表記し、全職員が把握しやすい内容にしています。 |
| | ⑨ 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 26 | 1 | | | | 今後も充実した支援が出来るように引き続き努めていきます。 |
| | ⑩ 事業所の活動プログラム（※4）が固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 24 | 1 | | 2 | ・毎日必ず楽しい活動を準備してしてくれる。長期休暇の時や土曜、祝日も午前午後に分けて工夫してくれている。 ・集団、個別と色々な活動をして貰っている。 ・季節による気温も考慮しながら室内活動、屋外活動がバランスよく設定されていると感じる。 | 色々な活動に参加して貰えるように、1ヶ月の中で同じ活動が重ならないように工夫しています。長期休暇には外出やイベント、季節に応じた活動を取り入れています。 |
| | ⑪ 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。 | 22 | 3 | | 2 | ・お出かけ時や他の施設との交流会等を通してある。 ・他の放課後デイサービス事業所との交流があり、横の繋がりを大事にされていると思う。 | 今年度は合同運動会、夏祭り、和太鼓のイベントを通して、他事業所の利用者様と交流する事が出来ました。 |
| 保護者への説明等 | ⑫ 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 27 | | | | ・最初の契約時であった。 ・丁寧に説明していた。 | 契約時に説明させていただいています。 |
| | ⑬ 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 26 | 1 | | | | 計画書を再計画した際には変更点等を説明させていただいています。 |
| | ⑭ 事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング（※5）等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 24 | 3 | | | ・保護者交流会があった。 ・今後、学習と交流目的で当事者の障がいや発達特性に関する保護者とスタッフの合同研修会などがあつたら参加したい。 | 今年度は保護者交流会を2回実施しました。今後、保護者の方と一緒に研修する機会を計画していきます。 |
| | ⑮ 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、 | 27 | | | | | ・HUGや送迎時のやり取りでできている。 |

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|--------------|--|----|---------------|-----|-------|---|--|
| | こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。 | | | | | ・モニタリング以外で日頃は送迎スタッフの方へ今の子の様子を伝えるようにしている。それらの情報伝達が持ち帰られ他のスタッフの方へ共有されていればありがたい。 | で情報共有しています。 |
| ⑯ | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 25 | 2 | | | ・送迎時や定期的なモニタリングでアドバイスを貰っている。 | 送迎時や個別で相談を受けた際には必要な情報を提供したり、自宅で使用出来る手順書を作成して提案させていただいています。 |
| ⑰ | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 26 | 1 | | | | 今後もご家族や子ども達に寄り添いながら支援に努めていきます。 |
| ⑱ | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 26 | | | 1 | ・保護者交流会、親子参加型の交流会を設けてくれている。色々な保護者さんと会えるので良いイベントだと思う。 ・きょうだい同士での交流はなかなかないので、交流の機会があると思う。 ・保護者交流会、親子交流会が盛大に計画され参加して良かったと思う。 | 今年度は保護者交流イベント（節分）できょうだい児さんにも参加していただきました。今後はきょうだい児さん同士の交流も出来るような機会を計画していきます。 |
| ⑲ | こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 24 | 2 | | 1 | ・高等部卒業後に特に不安を感じていて、きっと専門では無いと思うけど先生方に相談等してしまう。でも丁寧にかつ、詳しく情報も教えてくれるので有り難い。知識量すごい。 ・相談の申し入れをしていません。 | 今後も相談等ありましたら対応させていただきます。 |
| ⑳ | こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 24 | 3 | | | ・HUGの利用や送迎時、定期的なモニタリング時。 ・様子を記録と共に写真をつけていただけてよく分かる。 | HUGや送迎時に出来るようになった事等、お伝えさせていただいています。今後も写真を交えて様子を伝えていきます。 |
| ㉑ | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。 | 27 | | | | ・HUGやLINEを通じて連絡あり。 | HUGや公式LINEにて報告を行っています。今後も周知に努めていきます。 |
| ㉒ | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 25 | | | 2 | ・写真の撮影確認等しっかり行っている。契約時にしっかり説明も受けた。 | 契約時に確認しています。今年度はInstagramへの写真投稿も始め、再度写真に関して確認をさせていただきました。今後も個人情報の取り扱いには十分留意していきます。 |
| 非常時等の対応 ㉓ | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 25 | | | 2 | ・常にその時その時に応じての判断ができていくと思う。 | 各種マニュアルは策定していますが、災害や感染症に関しては公式LINEにて情報を発信しています。その他のマニュアル等も今後周知方法を検討していきます。 |

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|-----|--|----|---------------|-----|-------|--|--|
| | ④ 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 27 | | | | ・これに関しては何処よりも凄いと認識している！結構な頻度であらゆる訓練が行われている。そしてそれに対して子ども達がスムーズに行動出来ているのが素晴らしいと感じている。 | 今年度は避難訓練（火災想定、地震想定）、防犯教室、救命救急訓練を実施しました。久留米広域消防防災センターに災害（台風時の暴風・火災時の煙）の体験にも行きました。また、災害時にも緊急時の非常食として作れる蒸しパン作りも行いました。 |
| | ⑤ 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 25 | 1 | | 1 | ・天災、災害等、必要に応じて前もって連絡あり。 | 天災や災害等が予測された際には前日に公式LINEにて営業についてのご連絡をさせていただいています。当日の状況を確認し、営業時間等の変更を行い、安全面を最優先して判断しております。 |
| | ⑥ 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 25 | | | 2 | ・怪我とかした場合は、状況等と一緒に送迎時に相互確認している。 ・多分。 | 怪我をしてしまわれた際には送迎職員より直接伝えるようにしています。今後も適切な対応を行っていきます。 |
| | ⑦ こどもは安心感をもって通所していますか。 | 27 | | | | | 引き続き、子ども達が安心して通えるように努めていきます。 |
| | ⑧ こどもは通所を楽しみにしていますか。 | 27 | | | | ・利用以外の日に今日はずっとさんと言ったりする。 | ありがとうございます。今後も楽しく過ごしていただけるように支援していきます。 |
| 満足度 | ⑨ 事業所の支援に満足していますか。 | 27 | | | | ・いつもありがとうございます。ずっとさんへ行く事を楽しみに頑張ってるし、親である自分もだいふ助けられているので今後ともどうぞよろしく願います。 ・いつもありがとうございます。子供がとても楽しんで通っているので、関わっていただいている先生方の愛情が本人に伝わっているのだと思います。 ・いつもありがとうございます。 ・密にコミュニケーションをとっていただいております。 | 沢山のお言葉ありがとうございます。子ども達の成長を一緒に見守らせていただけて、私達もとても嬉しく思っています。今後も子ども達との関わりを大切に、より適切な支援を行っていきます。 |

※1「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、こども本人がこの部屋で何をするのがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3「放課後等デイサービス計画（個別支援計画）」は、放課後等デイサービスを利用する個々のこどもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。こどもの発達状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※5「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。